

めいか

令和7年10月31日
文京区立明化幼稚園

地域の中で育つ

園長 西郡 千晴

運動会では、ご家族や来賓の皆様のあたたかい応援に包まれて、力いっぱい走ったり嬉しそうに表現する子どもたちの素敵な姿がたくさん見られました。来賓の方からは「子どもたちの姿に寄り添い、あたたかな雰囲気の中での運動会ですね」と言っていただきました。それは、会場に集まった全員の方で作上げた雰囲気だと思います。当日ご参会いただいた皆様にも心より感謝申し上げます。ご来賓には、町会をはじめとして地域の方がたくさんいらっしゃいました。日頃より明化幼稚園を大切に見守って下さっている方たちです。毎年近隣小中学校や町会に次年度の入園募集のポスター掲示をお願いするのですが、いつでも喜んで引き受けてくださいます。そして「地域の子どもたちが地域の中の幼稚園に通い、地域で育ってほしい。地域のみんなで見守っていますよ」と言ってくださいます。地域の中には、歴代の修了生や元保護者など明化幼稚園にゆかりのある方々がたくさんいらっしゃいます。私は本園で担任、副園長、園長と経験させていただいていることもあり、地域で活躍されている修了生やそのご家族の方々と嬉しい再会がたくさんあります。思い出話をしながら、明化幼稚園を巣立った皆さんが、地域の中で力を発揮されていくことの素晴らしさを実感します。

先日、大原地区内のチェックポイントと小学校校舎、幼稚園ホールを会場としてハロウィンイベントがありました。子どもから大人まで素敵な衣装をして集まり、幼稚園のホールはお化けたちのパーティ会場になって、ドキドキわくわくがいっぱいでした。準備から運営、片付けまで第十中学校の生徒さんが大活躍でした。交流で会ったばかりの生徒さんたちがボランティアとして多く参加されており、小さな子どもたちにやさしく接する姿がたくさん見られました。このように中学生が素直に自分らしさを発揮できるのも、子どもたちをあたたかく見守り育てる大原青少年健全育成会をはじめとした地域の方々のお力があってこそなのだと思います。明化幼稚園の子どもたちが安心して地域の中で暮らし、小学生、中学生と成長して、将来は今の中学生のように小さな子どもたちに優しく接する気持ちが育って地域の力となっていくことを期待しています。



ホールがハロウィンハウスになりました

ハッピー
ハロウィン

ウツノダ！(射的) 優しく教えてくれています



ドラキュラさんと記念撮影